

教科別研修講座報告

平成 30 年 8 月 3 日（金）

C121 高等学校地理歴史・公民科研修講座「新科目『公共』と主権者教育」

講師 福井大学教授 橋本 康弘 氏
藤島高等学校教諭 青木 健一郎 氏

〈内容の詳細〉

1 新科目「公共」と主権者教育（講義）

・新科目「公共」で求められている学力である「見方・考え方」「議論する力」「公正に判断する力」についての講義

「見方・考え方」を鍛え、「議論する力」「公正に判断する力」を育成する授業づくりについて具体的な事例の紹介及びミニ演習

2 授業実践報告（報告）

・講師が現在まで実践してきた豊富な事例の中から、「開発的カウンセリングとしての『現代社会』」、「ワン・コイン・クラブ」など7事例を紹介

・藤島高校のSSH・SGHでの取組について紹介

3 主権者意識を高める授業案づくり（演習、発表）

・6つのグループに分かれて、新科目「公共」で設定されている主題から、実際の授業案を作成

・実物投影機を使用して、各グループが授業案を発表。その後、2人の講師から助言



〈受講者の声〉

・新教科「公共」のねらいや実践例などを聞き、イメージが湧きました。内容はアカデミックすぎず、実用性のあるものばかりだったので良かったです。

・非常に優れた実践例を知ることができたので有意義でした。豊富な資料を授業で活かしていきたいと思います。

・他校の先生方と話し考えることで新たな視点を獲得ことができました。議論が盛り上がり、新しい授業内容に気付くきっかけになりました。

・新しい指導要領解説に基づいて、授業案を考える実践がとても勉強になりました。

・様々な着眼点、組み立て方について共有することができ、大変良かったです。

・藤島高校のSSHの文系での課題研究への取組や教科横断型の授業が参考になりました。